

製品名: p53 (アセチル-K120) ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab06244

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	TP53 P53
別名	Cellular tumor antigen p53 (Antigen NY-CO-13) (Phosphoprotein p53) (Tumor suppressor p53)
遺伝子 ID	7157.0
SwissProt ID	P04637
免疫原	ヒト p53 由来の合成アセチルペプチド。AA 範囲: K120

背景

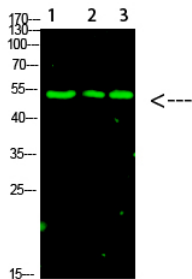
核タンパク質である腫瘍タンパク質 p53 は、細胞周期の制御、特に G0 期から G1 期への移行において重要な役割を果たします。正常

細胞では非常に低濃度で存在しますが、様々な形質転換細胞株では高発現しており、形質転換および悪性化に寄与すると考えられています。p53はDNA結合タンパク質であり、DNA結合、オリゴマー形成、および転写活性化ドメインを有します。

研究分野

MAPK_ERK_Growth;MAPK_G_Protein;Cell_Cycle_G1S;Cell_Cycle_G2M_DNA;p53;アポトーシス抑制;ミトコンドリアアポトーシス;アポトーシスの概要;WNT;WNT-T細胞神経栄養因子;筋萎縮性側索硬化症(ALS);ハンチントン病;がんの経路;結腸直腸がん;膵臓がん;子宮内膜がん;神経膠腫;前立腺がん;甲状腺がん;基底細胞がん;黒色腫;膀胱がん;慢性骨髄性白血病;小細胞肺がん;非小細胞肺がん;

画像データ



p53 (アセチル-K120) ウサギポリクローナル抗体 (1:1000 希釈、4°C、一晚) を用いた 1,マウス肝臓細胞、2,ヘマトクリット細胞、3,マウス脳細胞のウェスタンブロット解析。
二次抗体: ヤギ抗ウサギ IgG IRDye 800 (1:5000 希釈、25°C、1時間)